

緑化委員会広報

新委員長に柏木氏を選出

平成25年度緑化委員会

緑化委員会は4月14日、定例作業後に委員会を開催し、平成25年度の新役員選出と作業日程、課題等を協議しました。

新役員人事では会田修委員長と田上順次会計担当が退任し、後任の新委員長に柏木清志氏、会計担当に宮坂秀一氏をそれぞれ選出、脇文雄副委員長は留任しました。

また輪番制の新役員では新任4人、留任2人を承認しました。

新旧委員長は4月14日付で交代しましたが、会計担当、新役員は5月26日に開催される管理組合通常総会後から正式にスタートしています。緑化委員会に登録されている会員は4月14日現在で39人です。新役員は次の通り。

委員長 柏木清志▽副委員長 脇文雄▽会計担当 宮坂秀一▽役員 円実稔▽

同 真壁豊彦▽同 福島四郎▽同 石井孝春▽同 香村義隆▽同 富田信吉

無理せず、けがなく、楽しく活動

委員長 柏木 清志

平成25年度の緑化委員長に選出されました柏木です。今までは緑化委員として現場作業を中心に力を注いでいたのですが、これから委員長として緑の環境整備に皆さんと一緒に努力したいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

備わっていると思います。今後も季節に合わせた緑化活動を継続していきたいと思っておりますが、皆様の年齢を考えると「無理せず、怪我なく、楽しく」、そしてたまには休んで活動する。この精神で一層の協力をお願いいたします。

また、緑化委員のメンバーは、当団地の4分の1に当たる40名を数えることになり、緑化活動はもろろんのこと、隣人としてのコミュニケーションの向上にもつながっていると思えます。緑化活動を通して住みよい団地のために一緒に頑張りましょう。

新年度の活動に向けて

副委員長 脇 文雄

平成25年度の緑化副委員長として残ることになりました。今年1年間、安全第一で楽しくやっていきたいと思っております。何分にも素人ですので、引き続きご支援ご指導をよろしくお願い致します。

活動にあたっては、私達が住む団地の緑化推進を自分たちの手で出来るだけやりたいのですが、多くの委員が無理なく参加できるように、作業の内容や方法にみんなで知恵を出し合っていたらと思います。また、手間暇を惜しまないで樹木の生育を楽しみに待つようにしたいものです。

見よう見真似でスタートした私の緑化活動ですが、緑樹研修の受講や当団地の緑化委員会、また近隣の公



1号棟北側の生け垣植え替え作業1日目 (3月24日)



1号棟北側の生け垣植え替え作業2日目 (4月6日)

住人相互の親睦深めましょう

会計担当 宮坂 秀一

毎年天候の変化に荒々しさが加わりますが、今年も新緑の季節を迎えました。緑化委員会はその名の通り、緑化活動に重点を置いてくるものの、当団地の中核となつて住人相互の親睦を深め、団地全体をより良い方向に導いていこうとい

う主旨を兼ねた団体です。この度、長年にわたり役員として貢献された田上さんに代わり会計担当を仰せつかることになりましたが、前記の主旨に沿って、柏木委員長以下の新しい体制を支えて努力したいと思



メタセコイア通り歩道脇の溝清掃 (5月12日)

力をお願い致します。一方、団地の緑化・維持のほかに、われわれ中高年の体力維持も重要な課題と考えます。アクアブルー多摩が身近にある恵まれた環境にあります。ぜひ有効に活用しましょう。緑化委員会アクアブルー同好会が皆さんの参加をお待ちしています。



剪定する中高木の選定 (1月13日)



樹木脇を掘って肥料散布 (2月3日)



ユキヤナギの剪定作業 (4月16日)

1号棟北側の生け垣植え替え

年度計画で作業実施

委員会では役員会に風雅苑の望月明代表を呼び、意見を聞くなど対応策を協議し

被害は年々広がっているため、防犯上、景観上からも早期の対策が必要になりました。「日照時間が少ない」「土壌が悪い」など植栽環境の影響も指摘されていますが、全面植え替えとなれば植栽予算も大幅にオーバーし兼ねません。

1号棟北側にある生け垣のサンゴジュが枯れ死する被害に見舞われています。

このため緑化委員会は役員会に風雅苑の望月明代表を呼び、意見を聞くなど対応策を協議し

た結果、委員会の年度計画の中で、順次植え替えていく方針を決めました。植え替え作業はテスト区域に何本か植栽し、生育の様子を見た上で、植え替え区域を広げていくことになりました。3月と4月の2日間、さっそく有志が参加して第1次植え替え作業が始まりました。

望月代表 シラカシはウドンコ病が着くが、サザン力なら問題ない。一定区域

サザンカ11本の植え替え作業を実施。両側に丸太の杭を打ち込み、横に長竹を1本渡し、新樹木にしっかりと固定しました。1号棟の生け垣は北側だ

ツルの除去作業が欠かせない 生け垣の枯れ死対策

——1号棟北側の生け垣の現状について。望月代表 サンゴジュに羽虫が付いて枯れている。現状回復は、ほとんど不可能。サンゴジュは羽虫が付きやすく、枯れ死が広がる。伐採するケースが多い。——シラカシやサザンカに植え替えてはどうか。望月代表 シラカシはウドンコ病が着くが、サザン力なら問題ない。一定区域

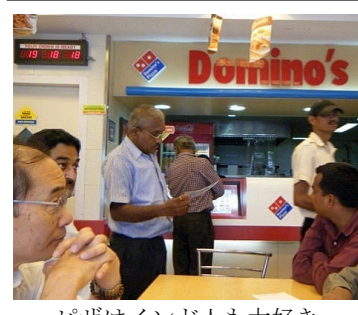
けで全長約54メートルにも及びますが、来年春までにうまく根付けば、全面植え替えに向けて作業計画を加速させる方向で検討することになります。

インド近況便り

4月にインドに赴任された会員の大泉眞也さんから近況を知らせる便りが届きました。日中は40度を超える熱暑のため、とても外出する気になれないようです。「最悪の季節に赴任した。熱中症一歩手前です」(笑)と書かれていました。酒通の大泉さんらしく、さっそく有名インド産ビールとワインを紹介してきま

定例作業報告

11月5日 11月11日(日)南側の階段脇斜面のドウダンツツジの刈り込み。12月16日(日)年末大掃除。作業後に忘年会。12月21日(日)年末餅つき会。住民55人が参加。終了後にカラオケ懇親会。1月13日(日)風雅苑の望月代表と敷地内を点検。剪定する中高木の樹木をチェック。2月3日(日)肥料散布作業。3月2日(日)備品棚卸し。風雅苑の望月代表と1号棟北側の生垣植え替えで意見交換。3月24日(日)臨時作業。1号棟北側の枯れ死した生け垣のサンゴジュ伐採と穴



ピザはインド人も大好き

した。アルコール分8%のビールもあったが、うまくないとの評価でした。

編集後記

◆平成25年度の新役員が決まり、委員長ら三役に就任の弁を寄稿してもらいました。◆1号棟北側の生け垣の植え替えて、風雅苑代表から今後の保守・管理について意見を聞きました。◆会員の大泉眞也さんからインドの現地写真が届きました。メールアドレスは変更ありません。近況便りをどうぞ。(編集・富田)